

【事務事業シート】

1

当初

事 項	県庁魅力体感推進事業費										予算主管課		広報広聴課	
事 業 概 要	県政案内や県民の談話の場として、本館及び各地方局・支局で県民（総合）相談プラザを運営するとともに、遠隔受付案内システムを運用するほか、本館の魅力を体感するための事業を実施する。										始期	1991		
											終期			
K P I	県庁業務等案内利用者数及び県庁本館魅力体感事業参加者数（遠隔受付案内システム利用回数＋県庁本館案内・魅力体感デー参加者数）													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	11000 人		目標値	11000 人		目標値	11000 人				
	実績値	10100 人		実績値	7576 人		実績値	7551 人		実績値	人			
	ストック/フロー	フロー		達成率	68.9 %		達成率	68.6 %		達成率	%			
	コ ス ト		最終現計 予算額	17,386 千円		最終現計 予算額	17,005 千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円	
決算額			16,317 千円		決算額	15,518 千円		決算額	千円		決算額	千円		

6
年
度

要因分析	要因 コロナ禍を経てデジタル化が促進され、手のひら県庁の浸透やホームページによる案内等により直接窓口に来庁・相談する必要がない手続きが増加しているため、受付案内システムの利用者が減少したと考えられる。 また、第二別館の建て替えに伴う関係各課の一時的な移転等の影響も想定される。 （実績値内訳） ・本館魅力体感デー参加者数 462人 ・小学生県庁見学デー 71人 ・本館案内 706人 ・受付案内システム利用者数 5,443人 ・県民相談コーナー 869人														
	総括														
見直し方向性	維持	6年度の目標達成率が想定よりも低調であったのは、デジタル化促進により直接窓口に来庁する必要がない手続きが増加しているうえ、第二別館の建て替え工事に伴う関係各課の一時的な移転の影響も想定される。													
		7年度は引き続き来庁者が利用しやすい受付システムへの改善を図るとともに、適正なKPI目標値を検討する。ただし、システムの維持管理費は利用者数に関わらず一定額が必要なため、利用者数の減少に基づく令和8年度予算の見直しは想定していない。													

[illegible]

3

当初	事 項	県政課題調査事業費								予算主管課		広報広聴課			
	事 業 概 要	県民の意識を把握し、政策に反映するため、県政に関する様々な課題について、インターネットを活用した調査を実施する。								始期		2019			
										終期					
K P I	県政課題調査（インターネット調査）設問数														
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
	R 4 年 度		目標値	320 問		目標値	320 問		目標値	320 問		目標値	320 問		
	実績値	159 問		実績値	330 問		実績値	372 問		実績値	問		実績値	問	
	ストック /フロー	フロー		達成率	100.61 %		達成率	116.3 %		達成率	%		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	4,033 千円		最終現計 予算額	8,536 千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	3,905 千円		決算額	6,086 千円		決算額	千円		決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因													
		総括													
	見直し方向性	維持		5年度、6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。											

4

当初	事 項	県際交流推進事業費								予算主管課		総合政策課		
	事 業 概 要	近隣県と協調・連携し、一体となって地域振興を推進するため、知事等による交流会議を開催する。								始期		1993		
										終期				
	K P I	交流会議における意見交換項目数												
		KPI種別	上がるという指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	10 項目		目標値	15 項目		目標値	15 項目			
		実績値	5 項目		実績値	9 項目		実績値	16 項目		実績値	項目		
		ストック /フロー	フロー		達成率	90 %		達成率	106.7 %		達成率	%		
		コ ス ト		最終現計 予算額	729 千円		最終現計 予算額	728 千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円
	決算額			312 千円		決算額	611 千円		決算額	千円		決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因												
		総括												
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は目標を達成しており、7年度以降も現状を踏まえると、KPI目標の達成は可能と考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。											

